

て、妊婦健診および予防接種の公費助成の継続、家庭訪問や来所相談、歯科衛生教育など母子保健の充実を図り、妊娠時期から子育て時期まで切れ目のない相談支援ができるよう体制整備に取り組みまいります。

また、不妊に悩む夫婦への支援として特定不妊治療につきましては、男性の不妊治療への助成を拡大するとともに制度の周知に努めてまいります。

さらに、乳幼児期における発達支援につきましては、各関係機関とのネットワークを構築しながら、支援体制と各種教室の充実を図るとともに、就学前の子どもの対象とした相談体制や保護者支援の強化に取り組んでまいります。

環境面に関する子育て支援施策につきましては、子ども・子育て支援事業計画に沿って、引き続き各種施策の着実な実行を推進するとともに、子ども・子育て支援制度に基づき、子育て家庭の就労状況や多様化する利用者のニーズに対応した保育サービスの充実を図り、子どもを安心して生み育てることができるとともに環境づくりを推進してまいります。

保育料につきましては、第2子の保育料軽減を拡大し、多子世帯の保護者負担の軽減を図ってまいります。

○放射線対策

放射線量測定につきましては、毎月の定点調査をはじめとして、公共施設調査、行政区別調査などの測定を継続するほか、26年度から実施している一般宅地のホットスポット調査についても継続調査してまいります。

放射線の健康影響につきましては、町民の健康不安の解消を図るため、継続して希望者を対象に甲状腺検査に対する助成を実施してまいります。尿検査につきましては、岩手県の動向を見ながら専門家の意見を参考にして実施を検討してまいります。

東京電力への損害賠償につきましては、民間賠償については賠償状況の把握に努めるとともに、自治体賠償については原子力損害賠償紛争解決センターへのあっせん申立を踏まえて、損害賠償に向けて対応してまいります。

平成28年度以降の損害賠償につきましては、県と連携しながら実効ある対策を講じてまいります。

○農林業の振興

農業の振興につきましては、農村の過疎化を背景に農業者の高齢化や農業後継者不足による耕作放棄地の増加が深刻化していること

また、在宅で子育てを行う家庭に対しましては、子育て支援センターと連携して支援してまいります。

放課後児童健全育成事業につきましては、長島地区の児童クラブが開設して1年を迎えることから、平泉地区の児童クラブと合わせて体制の整備を図りながら、事業の円滑な運営と児童の放課後の安全な生活を支援してまいります。

保健医療の充実につきましては、健やかな生活を営むことは町民誰もが願うものであり、地域活力の源であることから、この実現に向け、「健康ひらいずみ21(第2次)」に基づいた各種健診や健康教育、相談事業を通し健康の保持や個人に合わせた支援を図ってまいります。

また、本年度の重要領域を「生活習慣病(糖尿病)」および「介護予防」に定め、より具体的な取り組みを行うてまいります。

医療対策につきましては、一関市医師会などの協力をいただきながら在宅当番医制事業、小児・成人夜間救急医療対策事業、二次救急医療事業により広域での地域医療体制の充実を図ってまいります。

地域福祉の充実につきましては、急速に進む少子高齢化などを背景に、生活困窮者や一人暮らし高齢者などの福祉ニーズは複雑・多様化しており、民生委員や社会

から、地域農業マスタープランを見直し、農地中間管理事業による集積や農作業受委託の促進などを図りながら、意欲と能力のある認定農業者の支援に取り組むとともに、新規就農者支援事業による農業後継者および新規就農者の育成確保に努めてまいります。

農業を取り巻く環境につきましては、T P P の大筋合意や異常気象、米価の低迷など大変厳しい状況にあります。特にも水田農業に対しては、経営所得安定対策など米政策が見直され、生産調整は平成30年度から廃止されます。その対策として、農地中間管理事業および日本型直接支払制度などが講じられていることから、従来型の水稲単作から複合経営への転換や体制の強化に、関係機関や団体と連携を図りながら、積極的に取り組んでまいります。

中山間地域におきましては、耕作放棄地の防止や農業・農村の多面的機能の確保に向けて、農家と地域、関係機関が連携して、条件不利地域での農業生産活動の取り組みを支援してまいります。

6次産業化により先進的な農業経営に取り組んでいる農業団体につきましては、町単独の補助事業による加工施設の整備や機器などの導入、加工特産品の開発、販売

福祉協議会の活動などをはじめとして地域での見守りやつながりが一層重要となっております。そのために地域福祉計画に基づき、関係機関とのネットワークの構築など地域福祉を推進するための仕組みづくりを努めてまいります。

高齢者福祉につきましては、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で安心して暮らし続け、「医療・介護・介護予防・生活支援・住まい」のサービスを一体的に受けられるよう、一関地区広域行政組合および高齢者総合相談センターひらいずみなどと連携し「地域包括ケアシステム」の構築を図るとともに、特別養護老人ホーム待機者の解消のための施設整備に向け、事業者に対して積極的な支援を行ってまいります。

また、国の「一億総活躍社会」の実現に向けて、低所得の高齢者への支援として実施される年金生活者等支援臨時福祉給付金について、迅速な支給事務に努めてまいります。

さらに、認知症サポーター養成講座や講演会などを実施し、認知症施策、在宅医療・介護連携事業を推進してまいります。

在宅介護支援につきましては、家族介護手当、タクシー料金の助成、住宅改修補助などを引き続き実施し、在宅での暮らしを支援し

ルートの開拓や経営指導などの支援を行ってまいります。

農業を行う女性に対しましては、女性が生活の中で培った知恵から生まれる新商品開発などを支援することにより、農業で活躍する女性の存在感を高め、農業を選択する若手女性を増やし、農業女性グループの組織化を進めてまいります。

都市と農村との交流につきましては、グリーン・ツーリズム推進協議会の積極的な誘致活動の展開により、教育旅行の受入は年々増え

ておりますが、さらにウェブサイ「とまりーな」による民泊を活用したグリーン・ツーリズムの魅力発信、体験メニューの追加、受入農家の参加拡大を推進するなど、積極的に取り組んでまいります。

また、東稲山麓中山間地域の活性化につきましては、優れた景観や文化などが伝統的農業を核として一体となり、保全・活用されていることを広く普及啓発し、県や関係機関との連携を密にして世界農業遺産として認定されるようチャレンジ精神をもって機運醸成に取り組んでまいります。

畜産の振興につきましては、福島原発事故の影響による汚染牧草の再生と、安全・安心な粗飼料の供給が徐々に回復してきていることから、適正処理対策を引き続き実

てまいります。

障がい者福祉につきましては、障がいのある方が自らの力でその人らしく暮らし続けるようにするため、一関市と共同設置している「一関地区障害者地域自立支援協議会」の連携により、日常的な相談から保健医療福祉サービスの提供、住まいや就労の場の確保などの生活を支援する相談体制を強化してまいります。

また、関係機関やサービス事業所と連携し、障がいの特性を踏まえたきめ細やかなサービスの提供を行うとともに、介護者や家族の負担を軽減するため、日中一時支援事業や移動支援事業を継続して行ってまいります。

さらに、「障害者差別解消法」についても普及啓発を行い、障がいのある方も互いに尊重し

移している一方、肥育農家は厳しく、飼養頭数の減少や飼料の高値など経営環境の悪化が続いており

ます。そのような中、繁殖牛や肥育素牛への補助金の活用によるブランド肉牛「いわて南牛」を安定供給できる地盤の確立を目指し、いわて南牛振興協会を中心に、首都圏をはじめ県内外でのイベントによる販売を促進してまいります。

林業の振興につきましては、平泉町森林整備計画に基づき、適正な森林整備や計画的な確かな森林の保全、特にも民有林の除間伐などの整備を支援し、さらには森林病害虫防除を進めてまいります。

平泉古事町の森事業につきましては、小学生への森林学習や一般も対象とした育樹作業を通して、木の文化の伝承や森林への理解を深めるとともに、貴重な歴史的木造建造物を維持継承するための森林づくりの普及啓発を推進してまいります。

東稲山につきましては、西行桜の森をはじめとする東稲山の桜情景復活を検討協議し、「東稲山さくら会」を中心に地域住民と行政が一体となり活動と整備を進め、西行桜の森まつりなどのイベントの開催により、利用者の増加を図りながら、世界遺産の町にふさわ

合う共生社会の実現に向けて、取り組みを進めてまいります。

○環境保全

環境保全につきましては、自然環境と歴史的環境が調和した個性豊かな生活環境の確保を図り、良好な自然環境を将来の町民に継承するため、希少な動植物や外来種の実態把握など、自然環境保全に向けて取り組んでまいります。

また、一般家庭への太陽光発電システムの設置補助や住宅用高効率給湯器の設置助成を引き続き実施し、再生可能エネルギーや省エネルギーの促進を進めてまいります。

一般廃棄物処理につきましては、3R(リデュース、リユース、リサイクル)運動を基本にゴミの分別収集の徹底と減量化の推進さらには不法投棄の監視強化など、関係機関と連携を図りながら循環型社会の構築に向けて取り組んでまいります。

鳥獣被害対策につきましては、近年、里山の荒廃などを背景に、クマ・ハクビシンなどの鳥獣被害が全国的に増えてきていることから、本町においても被害防止計画に基づき電気柵の設置や、鳥獣被害対策実施隊などによる捕獲などを実施してまいります。

美しい景観づくりと、森林環境の保全に努めてまいります。



西行桜の森まつり

○上水道・下水道の整備

水道事業につきましては、県道平泉停車場中尊寺線の道路整備に併せた既設管の布設替工事や一関遊水地事業に伴う配水管布設替工事を継続して実施してまいります。

また、有収率の向上、事務経費および維持管理費の縮減などに取り組み、安全・安心な水の安定供給に努めるとともに、計画的に水道施設の更新を行い健全な経営の確保を図るため、資産管理調査(アセットマネジメント)を行ってまいります。

下水道事業につきましては、今後10年間の整備計画(アクションプラン)を検討してまいります。